

6月になりました。



あじさいの花が少しずつ色づき始め、梅雨の気配を感じる時期となりました。児童センターのあじさいもだんだんと色づいてきたようです。さて、天気が変わりやすいこの季節は、湿度や温度が高く体調を崩しやすい時期です。子どもの体調の変化に気を配っていききたいものです。

また、新型コロナウイルス感染拡大に伴う緊急事態宣言が全国解除となりましたが、まだまだ油断はできません。人との接触、お出かけの際には特に気を配りましょう。

6月4日は「虫歯予防デー」。むし歯を予防するためには、やはり歯磨きが一番大切です。また、ご飯を食べる時には、しっかりと噛んで食べる習慣を付けると、肥満予防だけでなく、むし歯を防いでくれる役割もあるそうです。



歯もたいせつに ～子育てワンポイントアドバイス～

☆赤ちゃんの乳歯を虫歯から守るには？☆
1歳前後になると、かわいい歯が生えてきます。ママやパパは、この歯を虫歯にしたくないですね。おやつやジュースなどをいつまでも口に入れておくような食べ方だと、虫歯になりやすいので気をつけましょう。特にジュース類は注意が必要です。

赤ちゃんの胃は小さいので、おやつは、量を少なくし、時間と回数は、午前10時と午後3時の1日2回が理想です。またイスに座らせると、いつまでも食べ続けるような癖がつきにくく、ゼリー・ヨーグルト・果物・チーズなどのおやつは、砂糖が少なく、口の中に残らないのでおすすめです。



歯が生え始めたら、食事のあとは歯をきれいにしましょう。最初は、口の中に歯ブラシを入れるのを嫌がることもありますので、歌ったり、笑顔で話しかけたりしながら歯みがきが楽しくなる工夫をしてください。また、赤ちゃんは自分で歯を磨けませんので、ママやパパが正しい磨き方を身につけることも重要です。育児本もよいのですが、近くの歯医者さんで正しいブラッシングの仕方やコツについて教えてもらいましょう。忙しく、毎食後に歯みがきをする時間がとれない場合は、夜寝る前だけでもしっかりと磨きましょう。できるだけきれいな状態で寝かせるといいですね。

～正しく磨くためのポイント～

- ブラシやグリップの形がシンプルで小さめの歯ブラシを使う。
- 磨く面に直角にブラシをあてる。
- ブラシは、やさしく、できるだけ細かく動かす。
- 1本、1本、丁寧に磨いていきましょう。



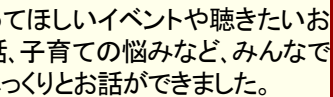
～ 子育て支援センター「でんでんむし」の5月のイベントから ～

「赤ちゃん広場」14日(木)

今回は、感染症拡大防止のため、人数を絞っての開催でした。お菓子をつまみ、お茶やコーヒーを飲みながら、これから赤ちゃん広場でやってほしいイベントや聴きたいお話、子育ての悩みなど、みんなでじっくりとお話できました。

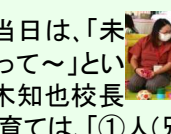
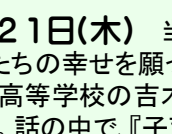
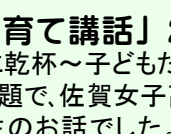
ご参加ありがとうございました。

※このイベントは、ファミリーサポートセンターにしている、利用者支援事業(パラリ)との共催事業です。



「子育て講話」21日(木) 当日は、「未来に乾杯～子どもたちの幸せを願って～」という演題で、佐賀女子高等学校の吉木知也校長先生のお話でした。

話の中で、『子育ては、「①人(兄弟)で比べない、②子どもは変わる(成長する)、③子どもと関わる、④子どもが興味を持った事は認め一緒にやる。」こと。また、よりよい人生を送るために、「①ゆめ・目標を持たせる、②感性を豊かにする、③根っこがわかる子に育てる(感謝の心をもつ)」が大切。そのためには、子どもに“感動体験”をさせる、親が“感動や夢を語る”』ということが心に残りました。子どもたちのために“未来”を、最後に“乾杯”を熱唱され、あっという間の90分でした。参加者からも好評でした。



～たまねぎ・ジャガイモの収穫祭～ (現在開催中！ なくなるまで。)

職員にぜひ声をかけてください。お待ちしておりますよ～。



- 4日 10:30～「ママカフェ」
- 10日 10:30～「講演会(子育てイベント)」
- 内容:「親子で一緒にスタンプ遊び」～ユキ、手ぬぐい作り～
- 講師:佐賀女子短期大学 准教授 大江登美子先生
- 11日 14:30～「食育相談会」
- 講師:佐賀女子短期大学 助手 西原由紀先生
- 16日 10:30～「お誕生日おめでとう」※児童館と合同
- ※2～10日 「はたけへGO！」いも苗植えです。
- ※全ての講座、イベントで託児あります。

☆連絡先:多久市児童センター内「子育て支援センター」☆

[Tel 0952-37-1117](みんな・いっしょに・いいな)